

2017年10月6日
株式会社モビリティランド
ツインリンクもてぎ



WTCC日本ラウンド FIA公認ドリフトの初代総合優勝者と 国内ドリフトトップ選手のデモンストレーションが決定!!

初の世界大会から1ヶ月、世界トップクラスのドリフトがツインリンクもてぎに上陸

株式会社モビリティランドは、ツインリンクもてぎ(栃木県茂木町)で10月29日(日)に決勝レースが行われる「2017 FIA 世界ツーリングカー選手権シリーズ JVCKENWOOD 日本ラウンド(WTCC)」において、ドリフトのデモンストレーションを行うことを決定いたしました。今年、国際自動車連盟(FIA)によって新たに公認された国際格式のモータースポーツ・ドリフト競技「FIA Intercontinental Drifting Cup(FIA インターコンチネンタルドリフティングカップ)」からは、初代総合優勝者である川畑真人選手が、国内屈指の人気を誇るD1グランプリシリーズからは末永正雄選手がそれぞれ迫力のデモンストレーションを披露します。



川畑選手と末永選手によるドリフト



川畑真人選手



末永正雄選手

概要

開催日時: 10月29日(日) 10:40~11:00(予定)

開催場所: 国際レーシングコース 最終コーナー~1コーナー

デモンストレーションチーム: TOYO TIRES GLION TRUST RACING 川畑真人選手、末永正雄選手

FIA Intercontinental Drifting Cupとは

現在、世界40カ国以上で行われているドリフト競技。その各国のトップ選手が一堂に集まって行われる世界一決定戦として国際自動車連盟(FIA)公認のインターコンチネンタル・ドリフティング・カップ(IDC)が開催されています。FIAはF1、WEC、WRCなど世界の名だたるレースを主幹しており、IDCは同格式のドリフト世界競技会(FIAドリフト)という扱いになります。

D1グランプリシリーズとは



国内屈指の人気を誇るドリフト競技が「D1グランプリシリーズ」です。世界中で人気を博しているドリフト競技の先駆けとして2001年から開催され、今年で17年目を迎える歴史あるシリーズです。